

飯山赤十字病院

1. 病院概要

- 院長 岩澤 幹直
- 研修実施責任者 消化器科部長：渡邊 貴之
- 病床数 総数：288床（一般：244床／療養：44床）
- 診療科目 内科／消化器科／呼吸器科／循環器科／小児科／精神科／心療内科／脳神経内科／外科／整形外科／形成外科／脳神経外科／産婦人科／眼科／耳鼻咽喉科／泌尿器科／皮膚科／放射線科／リハビリテーション科／麻酔科／救急科
- 研修の特徴 飯山赤十字病院は、長野県最北端の岳北地域の唯一の病院として昭和28年12月に開設、平成7年9月に移転新築、平成15年5月に増改築を行いながら、地域住民のためにより良い医療の提供を行っています。常勤医21名で1日外来患者数約370人、年間入院患者数約74,000人を受け入れています。一次、二次救急医療は365日24時間体制にて入院、外来合わせて年間約6,300人の救急患者を受け入れています。このため、救急疾患を豊富に経験できます。急性期病棟のほか、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、療養病棟があり、訪問看護ステーションも併設していることで、急性期から在宅まで一貫した連続性のある医療を提供しています。飯山市は高齢化率39%であり高齢者が多いため、高齢者の診療に関する知識、技術の習得が可能です。また、医師・看護師・薬剤師・理学療法士等のチームによる訪問看護に力を入れており、地域保健医療に関しても充実した研修が期待できます。協力病院として県外からも「地域医療」の研修を受け入れており、令和4年度は10名の初期研修医を受け入れました。
- 所在地 〒389-2295 長野県飯山市大字飯山226番地1

2. 年間計画表

(例) 1年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科 (24週)						選択科または 必修科(10週)	救急 (8週)	選択科または 必修科(10週)			

(例) 2年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年目	救急 (8週)	地域 (4週)	選択科または 必修科(8週)	選択科または 必修科(8週)	選択科 (24週)							

※たすきがけ研修医については、信州大学の臨床研修の基本方針に従って本院での研修計画を立案します。

3. 必修科・選択科

内科	1年目に24週の研修を必修とする。 2年目は希望により研修が可能。
外科	1年目または2年目に4週以上の研修を行う。
小児科	1年目または2年目に4週以上の研修を行う。 より充実した研修を図るため信州大学医学部附属病院にて研修を行う。
産婦人科	1年目または2年目に4週以上の研修を行う。 より充実した研修を図るため信州大学医学部附属病院にて研修を行う。
精神科	1年目または2年目に4週以上の研修を行う。 より充実した研修を図るため信州大学医学部附属病院にて研修を行う。

救急研修	1年目または2年目に本院にて8週以上の研修と、宿直平均月2回と、救急外来を受診された患者診療にあたる。
地域医療研修	2年目に4週以上の研修を必修とする。 (地域医療研修先病院) 飯山赤十字病院
一般外来研修	一般内科外来で研修を行う。
麻酔科	本院での麻酔科研修の受け入れ不可。 信州大学医学部医学教育研修センターと相談しながらスケジュールを調整します。
選択科	内科/外科/整形外科/脳神経外科/眼科/消化器科/リハビリテーション科

4. 処遇

身分	常勤医師
勤務時間	8時30分 ～ 17時15分
給与	支給額（時間外・宿直平均月2回・賞与含む/年）： 一年次 約7,700,000円、二年次 約8,000,000円 手取額（支給額から税・保険料の控除後/年）： 一年次 約6,200,000円、二年次 約6,400,000円
社会保険	日本赤十字社健康保険組合、厚生年金、日本赤十字社企業年金基金、労災保険加入
健康管理	健康診断：年1回 その他（クオオンティフェロン検査、インフルエンザ予防接種、B型肝炎予防接種）
医師賠償責任保険	病院が加入：している（院外研修中は補償範囲外） 個人加入：任意
外部の研修活動	学会、研究会等への参加：可 学会、研究会等への参加費用支給の有無：無（交通費は支給有）
宿舎	戸数：3戸 家賃：有